



日	曜日	共通テストまで	12月の主な行事予定
1	水	45日	ノ一部活デイ
2	木	44日	期末・学年末考査(第1日)
3	金	43日	期末・学年末考査(第2日)
4	土	42日	
5	日	41日	
6	月	40日	期末・学年末考査(第3日)
7	火	39日	期末・学年末考査(第4日)
8	水	38日	午前中授業 ③午後補習
9	木	37日	午前中授業 ③午後補習
10	金	36日	午前中授業 ③午後補習 ①遠足
11	土	35日	③駿台プレ共通テスト ②修学旅行1日目
12	日	34日	②修学旅行2日目
13	月	33日	午前中授業 ③午後補習 ②修学旅行2日目
14	火	32日	午前中授業 ③午後補習 ②代休
15	水	31日	午前中授業 ③午後補習 ②代休
16	木	30日	午前中授業 ③午後補習 ③小論文模試
17	金	29日	午前中授業 午後 ③補習 ①②主権者教育出前講座
18	土	28日	③校内プレテストI
19	日	27日	
20	月	26日	午前中授業 ③午後補習
21	火	25日	午前中授業 ③午後補習
22	水	24日	
23	木	23日	2学期終業式
24	金	22日	①②冬季補習
25	土	21日	③校内プレテストII(徳島文理大学で実施)
26	日	20日	③校内プレテストII(城南高校で実施)
27	月	19日	①②冬季補習
28	火	18日	①②冬季補習
29	水	17日	
30	木	16日	
31	金	15日	大晦日

大学入学共通テストについて

今年度の「大学入学共通テスト」は下記の日程で実施されます。

令和4年1月15日(土)

9:30~11:40(130分)※解答時間は60分×2	地歴公民2科目受験者
10:40~11:40(60分)	地歴公民1科目受験者
13:00~14:20(80分)	国語
15:10~16:30(80分)	外国語
17:10~18:10(60分)※解答時間は30分	リスニング

令和4年1月16日(日)

9:30~10:30(60分)	理科①(基礎科目)
11:20~12:30(70分)	数学①
13:50~14:50(60分)	数学②
15:40~17:50(130分)※解答時間は60分×2	理科②2科目受験者
16:50~17:50(60分)	理科②1科目受験者

入試を控えた3年生へ

入試直前の3年生に、実行して欲しいこと、気をつけて欲しいこと！

①気持ちをきらさない

合格を勝ち取るには、「最後まであきらめない」という強い粘りや、「なんととしても合格したい」という強い熱意が一番大切です。第一志望に合格した先輩方は、最後まで気持ちを切らさず頑張っていました。みなさんも強い気持ちを持って毎日の学習に取り組んでください。

②とにかく勉強する

ここに来て、結果が出なかったらどうしようと悩むのは無意味です。一分一秒を惜しみ、とにかく勉強する。問題を解きまくる。単語の一つでも覚える。

③体調の管理

生活のリズムを一定にしておく。夜型の人は、朝型に変える。睡眠時間はいくら勉強時間を増やしても6時間程度は確保する。人混みへの外出は避ける。

家庭学習時間調査の結果 国公立大志望者の1日の目標は「学年+2時間」

月	期間	学年	1週間の学習時間の平均	目標時間以上の割合	目標時間の半分未満の割合
11月	課題テスト	1年生	12.9時間(16.9時間)	24.2%(55.5%)	31.1%(14.0%)
		2年生	16.5時間(16.1時間)	49.2%(47.8%)	15.2%(16.9%)

()は昨年の学年の結果

以上(佐伯)

各学年の先生方より

1年生	今年も残り一ヶ月となりました。皆さんは一年を振り返ってどうでしたか？先月、大リーグの大谷選手がMVPを受賞しました。大谷選手は日々「昨日できなかったことをできるようになること」に挑戦しているようです。勉強においても同じことが言えると思います。「分からなかったことを分かるようになる」という経験の積み重ねが大切です。目標を立てて、それを達成するために努力して工夫して、成長する。その経験はこれからの人生を支えてくれるようになると思っています。何事にも近道はありません。一步一步確実に前に進んでいきましょう。(井上)
2年生	高校生の時、全然勉強の楽しさが分かりませんでした。僕は気象予報士になるという夢があったので、センター試験で良い点数を取ることだけを考えて勉強を頑張っていました。でも、勉強していくうちにその科目がすごく楽しくなって、もっともっと勉強したいって思えるようになりました。なので、皆さんが勉強したくないとか、勉強する意味が分からないとか思うのは、多分その科目の楽しさがまだまいちよく分かっていないからだと思います。理科は分かる日常生活の自然現象を「何故こうなるのか」理解できるようになり、とても世界が広がります。是非、その科目の楽しさに気付けるようにとことんやってみると良いと思います。(福之上)
3年生	進学室入り口にある大学入試共通テストまでのカウントダウンボードの数字も50を切りました。この1年、入試当日に向けて頑張っているわけですから、本番当日緊張しないわけはありません。「緊張するもの」と割り切ってしまうでしょう。何事も割り切りが大切です。ここで、これまでの頑張りを思い出してみましょう。初めは新品だった参考書なども今ではボロボロに、手になじむようになってきているのではないですか。それこそ自分が頑張ってきた証です。最後の最後まで頑張りきり、頑張りきった自分を信じて決戦の日を迎えてください。(新川)